

令和7年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	清流あらかわさくらつつみウォーク	事業経緯	継 続	実施体制	後 援	担当所属	坂町支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業			事業区分	体験活動等

1. 事業目的

本事業は以下の目的を達成するため必要となる活動を行うものである。

1. 清流輝く荒川、恵み豊かな大地、生き生きと郷土の未来を育む人々、この大会で誇れる我が故郷荒川を内外に力強く発信する。
2. 地域内の人々・自然・歴史・文化・産業にふれ郷土愛を育む。
3. 健康づくりウォーキングの機会を市民に提供し、歩く楽しさを共有しつつ、積極的に健康や体力づくりを行う風風を醸成し、活力ある地域を育む。

2. 事業実施体制

主 催: 清流あらかわさくらつつみウォーク実行委員会
 国土交通省羽越河川国道事務所、北新潟農業協同組合、荒川商工会、
 荒川地区スポーツ協会、あらかわ地区まちづくり協議会、荒川地区区長会、
 NPO法人サンマスマイルあらかわ
 後 援: (一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

日 時: 令和7年4月12日(土)

場 所: 荒川総合運動公園

実施概要: 公園内にてウォーキング & ロゲイニング(※)

参加者: 約90人

※エリア内の指定されたコントロールポイントを回り、獲得した得点を競う。
 公園内にクイズを設置しウォーキングしながらクリアしていくゲーム。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

昭和42年の羽越水害を契機に国事業により荒川が整備され、地域に多くの恵みをもたらしてきたが、令和4年の水害で沿岸地域は被害を受け、ウォーキングに使用していた道路も復旧途上である。
 そこで昨年から会場を変え、最長6kmのウォーキングコースがとれる公園内を、クイズを解きながら回るゲームに変更した。子供連れの家族から高齢の夫婦まで、幅広い年代の参加を得、安全に楽しめる機会を提供できた。
 本事業は15回目を数え(R2,3はコロナ禍で中止)、家族や友人同士での楽しい健康づくりの場であるとともに、荒川の魅力を発見し河川・自然愛護の精神を啓発する絶好の機会となっている。

